

## 第2回 池尻大橋駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会 開催記録

日 時 : 平成17年11月8日(火曜日) 午後6時30分～午後8時30分

場 所 : 東京都大橋地区事務所

参加者 : 24名(一般参加者14名、目黒区職員8名、コンサルタント「生態空間研究所」2名)

### プログラム

1. 主催者挨拶(目黒区都市整備部都市計画課 網倉街づくり課長)
2. 計画素材の説明
3. 意見交換
4. 閉会挨拶(目黒区都市整備部都市計画課 網倉街づくり課長)

### 概 要

- ・第1回(バリアフリー点検まち歩き)で出された意見・提案をもとに作成した計画素材を、スライドにより説明。
- ・計画素材に関する意見を付箋紙に記入していただき、事業内容別の計画素材を書いた模造紙に貼付け。
- ・特に力を入れてほしい事業について、シールを貼付け(1人9ポイント)。
- ・事業別に意見交換。
- ・年度内に第3回懇談会を開催予定。

### 当日の様子



計画素材		ポイント数	いただいた意見	
主要事業名	事業内容		・付箋紙へ記入していただいた意見	→意見交換で出された意見
主要事業-1 駅のバリアフリー化	①車椅子使用者等が支障なく利用できる券売機に改良	1	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〈傾向〉池尻大橋のホーム。朝のラッシュ時、ホームが狭くて危ないのでは？ホームドアの設置。再開発地区では超高層ビル2棟＋日産生命跡地にも一棟。人口の増加を考えれば。</li> <li>→改札口を2箇所にしてはどうか。</li> <li>→池尻大橋駅に急行が停まるようにしてはどうか。混雑で降りられなくなり、渋谷まで行き、各駅停車で戻ってくることもある。</li> <li>→急行が数台に1台停車する駅もあるようだ。</li> <li>→急行が停車することで、ホームの混雑も緩和される。</li> </ul>
	②内容を視認しやすい（設置高さ・文字・色・照度）案内板等（運賃表、路線図等）に改良	1	—	
	③上りホーム又は改札階に、だれでもトイレを設置	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅のトイレについて 一番良い場所と思うのは改札前の反対側・・・現在工事作業員が出入りしているところがよいと思う。</li> </ul>	
	④出入口、通路等の曲り角出隅を改善し、安全性を確保	2	—	
	⑤東口（東山三丁目方面）に、エレベーター設置による車椅子使用者等の経路確保	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅南側にエレベーターの設置 改札～地上</li> <li>・池尻駅構内のレイアウト整備</li> <li>・道路より駅ホーム直通エレベーターの設備</li> <li>→現在は改札階で一旦乗換えが必要である。</li> <li>→今後、運用面も含め、鉄道事業者と協議が必要。</li> </ul>	
主要事業-2 246号線の横断環境の改善 主要事業-3 環状6号線の横断環境の改善	①国道246号線の歩行者デッキ（立体横断施設）整備	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸正前あたりにペDESTリアンデッキを設けてください。</li> <li>・大橋二丁目方面からの階段なしのスロープ橋（再開発のループにつなげる）は難しいか？</li> <li>・246の横断、一番いいのは歩道、信号をつけて、十分の時間をとって。</li> <li>→バリアフリーの観点からは横断歩道が一番いいが、246号線の（自動車）交通量を考えると厳しい。</li> <li>その上で、ペDESTリアンデッキを設ける場合にバリアフリーの観点からの意見をいただきたい。</li> </ul>	—
	②再開発事業地区へ続く環状6号線支線の横断施設整備	4	—	—
	③食品スーパー前横断歩道の改善	4	—	—
	④環状6号線本線と支線の交差点横断歩道の改善	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環状六号線の本・支線の交差点、交通事故がなくなるように工夫を！</li> </ul>	—
	⑤バリアフリー対応信号の設置	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸正前横断歩道の件、246号、私としては40mで35秒くらい。バリアフリー対応の速度、どのくらいの目安ですか。1、2m/秒、速度約3強ですが、足の遅い方、杖使用の方困難ではないですか？</li> <li>→歩行が不自由な人は、青信号の時間内に渡りきれない。</li> <li>・横断時間の延長は、車道との関係も考慮して欲しい。</li> <li>→信号機は連動して動いているため、これを考慮しないと、自動車交通が混雑する。横断時間の延長をする場合は、自動車交通の混雑を検討しておいてほしい。</li> </ul>	—

計画素材		ポイント数	いただいた意見 ・付箋紙へ記入していただいた意見 →意見交換で出された意見
主要事業名	事業内容		
主要事業-4 246号線の歩行環境の改善 主要事業-5 環状6号線の歩行環境の改善	①連続した視覚障害者用誘導用ブロック敷設	1	—
	②バス乗降時の円滑化を確保	2	・旧環6号沿いにタクシーベイ・バスベイを、246号沿い上下にバスベイを設置して頂きたい。
	③歩道上の駐輪対策	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道上の放置自転車（バイクも含めて）は撤去して欲しい。</li> <li>・商店街の来店者用をきちんと管理できる施設を考えるべき。</li> <li>・幹線道路の歩行環境 丸正前～池尻大橋駅の夕方頃、混雑の中で(不法駐輪も有り)スピード出した自転車に危険を感じる。マナーの問題と不法駐輪対策</li> <li>・自転車の利用者の身になって気軽に駐輪できる場所の設置を考える。植栽の場所を工夫して駐輪場にする。</li> </ul>
	④歩行環境の快適化	2	—
	⑤歩行環境の整備	4	・環6支線の再開発地区側も狭い。
主要事業-6 目黒川歩行者空間の整備	①目黒川大橋上流自転車置場の改善	2	・駐輪場は水面、川面をふさがないように。
	②沿川道路（大橋～氷川橋間C-9号線）の整備（路面段差と縦断勾配の是正）	3	—
	③桜並木や川面の景観を楽しめるレストコーナー整備	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放置自転車の処理。目黒川両側空間（現在）に多数放置してある。同時に橋の上に自動車が駐車してある。今後はどのような対策を考えているか。車椅子用の白線を考えて。</li> <li>→ポールを建てる等して安心して通行したり、立ち止まったりできるようにしてほしい。</li> </ul>
	④緑道（国道246号線～大橋一丁目～環状6号線～青葉台）の経路に誘導・案内施設を設置する等の連続性確保	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目黒川歩行空間整備・・・目黒橋周辺の改造は可能性はないか。この改善に可能であればバリアフリーの最大効果が出る。</li> <li>→目黒川両側の道路は車が通行する。菅刈陸橋を延ばす等して、車が目黒川沿川を大橋から青葉台に抜けて行けるようにすれば、その他の生活道路の通過交通が減少するのではないか。全体的な観点から見て、バリアフリーの効果が上がると思う。</li> <li>→技術的にはできると思うが、コストの問題もあるので、全体的な効果と費用を考えて検討してほしい。</li> <li>・目黒川沿いの歩行。中目黒付近のように、川の両側を通過車両を制限。路地の所々に柵を設けてある。安心して目黒川沿いを歩行できるように。白線の歩道が狭く電柱が邪魔。車椅子は危険。</li> <li>→区外でも目黒川の桜は有名である。しかし、車両が多く、電柱も多い上白線内が狭い。中目黒では、沿道の方の車のみ通行できるようにしている。せつかくの良い散歩道なので、通過交通を制限してほしい。</li> <li>→桜の季節は、通行止めにしてほしい。桜を眺めている人が危険である。</li> <li>→中目黒方面はお祭りの季節は終日、その他は時間帯によって通行止めになっている。</li> <li>・目黒川周辺の歩行。246で上流と下流が途切れる。丸正前の横断歩道を大橋近くに移動したらどうか？</li> </ul>

計画素材		ポイント数	いただいた意見	
主要事業名	事業内容		・付箋紙へ記入していただいた意見	→意見交換で出された意見
主要事業-7 生活道路の歩行空間整備	①主要経路の中でも特に緊急性の高い場所で整備実施	6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東山地域内で駅より右側の高台のバリアフリー化はどのように考えているか？ 例えば車椅子等の上昇はきついのでその対策。</li> <li>→点検まち歩きの際に、車いすのすれ違いができないような状況だった。</li> <li>・大橋図書館裏側の階段、古くて危険。三人怪我して骨折入院。(まちづくり推進部で検討中)。緊急性の高い箇所。</li> <li>→段差も形状も不揃いであり、雨の日は滝のようになる。保育園児も通行する。大橋地区担当の方に検討していただき、改善の予定である。緊急性が高いので、早期に改善してほしい。</li> <li>・氷川神社の女坂に続く北からの階段の改修(片側、手すりの付け替えはまちづくり推進部で実施予定)階段自体の勾配が急。マンホールあり、工事額が多くなり困難といわれているが、危険なので標準の勾配にして欲しい。</li> <li>→今の標準から見ると、勾配がきつい。バリアフリーの方で勾配を緩くするよう改善できないだろうか。</li> <li>・目黒一中、南側道路の夜間。通過車の禁止。立て札あるが守られない。道路沿いは夜間うるさくて眠れないと困っている。</li> <li>→十数年前に夜間の通過車両が禁止となり、標識は設置されているが、守られていない。安眠妨害で困っているため、警察との協議をお願いしたい。</li> <li>・機動隊前に歩道を。東邦大橋病院から行くと、機動隊正門前で歩道がなくなり、向こう側に渡れないようになる。信号もなく、横断は危険。</li> <li>→大橋病院前は両側に歩道があるが、機動隊正門前で片側になる。高齢者等横断者が多いが、信号がないため、危険である。できれば、歩道を機動隊～駒場高校まで両側に連続させてほしい。</li> </ul>	
	②区道整備(C-2号線)等	1		—
主要事業-8 駅周辺商店街の歩行環境の改善	①電線類を地中化し、歩行空間を確保	2		—
	②路面表示、標識等を見直し、歩行者の安全性を確保	0		—
	③商店会と区が協力し、はみ出し看板・商品、違法駐輪対策のルール化	2		—

計画素材		ポイント数	いただいた意見	
主要事業名	事業内容			
主要事業-9 駅周辺の放置自転車対策	①駐輪場の整備	4	・環六支線の放置自転車解決必要。	→駐輪場を整備しても、駐輪場に置かない人もいる。どういった人(買い物客、駅利用者等)が自転車を放置しているのか分析し、その上で対策を取る必要がある。
	②大橋一丁目地区市街地再開発事業にあわせ放置自転車等禁止区域を見直し	0	・駅周辺の放置自転車対策。	→マナーを守らせるためには、1日だけではなく、2~3ヶ月継続して行う必要がある。
	③放置自転車対策に向けた地域の組織づくりを支援	1	—	→継続という意味合いからは、地域の皆さんにご協力をお願いしたい。
	④自転車の利用マナー向上のための啓発	3	・自転車専用ロードが必要。国道の端を削って(車道の一部を使って)、専用ロードを作れば、歩道を歩く人も安心できる。将来、高齢者が増え、杖をつく人、車椅子の人が多くなると思うので。	→現在の駐輪場は満杯なのだろうか? →登録は満杯であるが、実際の駐輪台数は満杯になっていない。 →駐輪場が不足しているのであれば、放置自転車禁止の協力を呼びかけられない。まずは、必要な台数の整備が先である。 →三軒茶屋のようなレンタサイクルも検討してはどうだろうか。 →駅で自転車を回収し駐輪場に運ぶ事業を町会や商店街でしてはどうだろうか。自転車を寄付してもらい、それを使う。 →ただ、ボランティアというわけにはない。 →駅周辺の自転車利用台数の将来予測は減るようになっているが、どうしてか?再開発で人口が増えるのではないか? →再開発地区内の方は駅に近い。600m以内については、駅周辺の自転車利用台数に入っていない。 →三軒茶屋のレンタサイクルは運営が上手くいっていないようだ。まずは、誰がどう利用しているかを調査し、その上での対策が必要だ。禁止区域でみんなで紙を貼る等、運動も必要だろう。
主要事業-10 バリアフリー対応の案内施設の整備	①ユニバーサルデザインに基づく総合案内板の整備	4	・誘導案内板には目的地への所要時間を記入を。 ・ユニバーサルデザインは若者向けだけではなく、落ち着いたものに。	
	②駅周辺経路での誘導・案内施設の設置	1	—	
主要事業-11 ユニバーサルデザインを考慮した再開発地区内の整備	①本計画の整備方針を反映した施設設計の実施	1	・道路の環境 「舗装の改善」には雨水の透過性のあるものに(ヒートアイランド対策。道路ばかりではないが…)	
	②地区内に設置するバリアフリー対応案内施設と連携した誘導案内板の設置	0	—	
その他		—	・問題外?東山保育園周辺が地区外になっているが、入れてもらいたい。 ・余りにも多くの要望があるが、出来ること(確実に)から番号を振っていく方が良い。	